

平成13年
第1回定例会

平成13年度各会計予算を可決

「えひめ丸沈没事件に抗議する決議」を可決

平成一三年第一回定例会
が、三月七日から二九日ま
での二三日間の会期で行わ
れました。今回の定例会で
は、「市長の施政方針演説」
に続き一人の議員の一般
質問が行われた後、「福生
市職員の再任用に関する条
例」など三四案件の他、請
願・陳情七件等の審議が行
われました。

本会議の経過

第一日目(七日)は、「市
長の施政方針演説」に続き、
四人の議員の一般質問が行
われました。
第二日目(八日)は、前日
に引き続き七人の議員の一般
質問が行われました。
第三日目(九日)は、陳情
書の取り下げ三件と議案二九

件及び請願一件、陳情六件
の審議が行われました。
その中で「福生市営住宅条
例の一部を改正する条例」を
はじめ八件が可決され、他の
議案、請願・陳情は各所管の
委員会に付託されました。

第四日目(二九日)は、各
委員会に審査を付託されてい
た議案二四件と請願一件の審
査報告が行われました。
この中で、「福生市国民健
康保険条例の一部を改正す
る条例」「平成一三年度福生
市一般会計予算」「平成一三
年度福生市国民健康保険特別
会計予算」の三議案について
は、委員長報告に対して反対
賛成の討論が行われ、起立採

決の結果、原案のとおり可決
されました。その他の議案も
すべて原案のとおり可決され、
請願一件についても採択され
ました。

また、新たに議員提出議案
として、条例二件、決議一件、
意見書二件が提出され、それ
ぞれ原案のとおり可決されま
した。

決議書・意見書を可決(要旨)——関係各機関に提出——

●米原子力潜水艦衝突によ
る宇和島水産高校水産実習
船沈没事件に抗議する決議

●食品衛生法の改正と充実
強化を求める意見書

●介護保険制度の改善に関
する意見書



▲きれいだね 満開の桜並木

去る二月一〇日(現地時間
二月九日)、ハワイ・オアフ
島真珠湾沖を航海中の水産実
習船「えひめ丸」に、海中よ
り緊急浮上した米海軍の原子
力潜水艦「グリーンビル」が
衝突し、高校生を含む乗組員
九人が行方不明となった。
この事件は、緊急浮上前の
安全確認を怠った原子力潜水
艦に起因するものであり誠に
遺憾である。
今回の事件は国外で起こっ
たことではあるが、横田基地
を抱え、幾度となく繰り返さ
れる市内上空旋回飛行の恐怖
を常に感じている福生市とし
て、到底看過できない。
よって、次の事項について
要請する。

①「えひめ丸」を早期に引き
揚げる。②事件発生原因
の徹底解明と調査途中の情報
の全面開示を行うこと。③ア
メリカ軍として、徹底した安
全対策を講じること。

食品は人間の生存の根幹に
係わる重要な問題である。近
年食品添加物や農薬・動物用
医薬品等の問題に加え、遺伝
子組み替え食品、狂牛病の発
生、環境ホルモン等の影響が
大きな社会問題となっている。
現在、輸入食品が急増し、
安全性の確保が消費者個人の
努力や選択のみでは確保でき
ず、食品の安全性に対する消
費者の不安が高まっている。
よって、食品の安全確保と
社会的な仕組みを整備される
よう次の事項を要望する。

①食品衛生法を改正し、予
防原則、消費者の参加、情報
公開について盛り込むこと。
②遺伝子組み替え食品の表示
対象を広く、制度運用の仕組
みの整備。③食品添加物、残
留農薬、動物用医薬品など食品
中の科学物質の安全対策の強
化。④環境ホルモン、ダイオ
キシン等健康被害が危惧され
る食品の安全性について検査
・監視体制を整備すること。

● 主 要 内 容 ●

可決等された案件、討論	2面
13年度予算	3~4面
一般質問	5~7面
委員会の審査、活動	8面

可決された案件 (要旨)

今定例会に提出された案件は、いずれも原案のとおり可決されました。

- ▼ 福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- ▼ 参議院議員選挙が非拘束名簿方式に変更され、個人の選挙運動ができることになったことに伴うもの。
- ▼ 福生市議員の再任用に関する条例
- ▼ 地方公務員法改正による定年退職者等の再任用制度の導入に伴い制定するもの。
- ▼ 福生市の一般職の職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼ 再任用の条例制定に伴い本条例との重複部分を整理するもの。
- ▼ 福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼ 再任用短時間勤務職員の勤務条件を定めること、年次休暇の取得単位を国や東京都と同様にするもの。
- ▼ 福生市職員の育児休業等

- ▼ 新たにファブリー病及び副腎白質ジストロフィーを加え七一種類となるもの。
- ▼ 福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ▼ 被保険者に課する介護納付金の所得割額及び被保険者均等割額を改正するもの。
- ▼ 福生市営住宅条例の一部を改正する条例
- ▼ 第四市営住宅の面積を改めるもの。
- ▼ 福生市議会政務調査費の交付に関する条例
- ▼ 政務調査費の法制化に伴い制定するもの。
- ▼ 福生市一般職の職員の平成一三年三学期期末手当の支給割合を定める条例
- ▼ 支給割合を一〇〇分の三五とするもの。
- ▼ 東京都町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都職員退職手当組合規約の変更について
- ▼ 福生病院組合固有の職員採用に伴い加入させるもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市一般会計補正予算(第四号)
- ▼ 四五一二万八千円を減額し、予算総額を二二億八三三〇万五千円とするもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
- ▼ 二億八五三七万六千円を増額し、予算総額を三億九億一六一一万六千円とするもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市老人保健医療特別会計予算(第二号)
- ▼ 二億七千八百七千円を増額

- ▼ 新たに「熊牛わらつけ児童遊園」を設置するもの。
- ▼ 福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
- ▼ 福生市児童遊園条例の一部を改正する条例
- ▼ 新たに「熊牛わらつけ児童遊園」を設置するもの。
- ▼ 福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
- ▼ 福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ▼ 被保険者に課する介護納付金の所得割額及び被保険者均等割額を改正するもの。
- ▼ 福生市営住宅条例の一部を改正する条例
- ▼ 第四市営住宅の面積を改めるもの。
- ▼ 福生市議会政務調査費の交付に関する条例
- ▼ 政務調査費の法制化に伴い制定するもの。
- ▼ 福生市一般職の職員の平成一三年三学期期末手当の支給割合を定める条例
- ▼ 支給割合を一〇〇分の三五とするもの。
- ▼ 東京都町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都職員退職手当組合規約の変更について
- ▼ 福生病院組合固有の職員採用に伴い加入させるもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市一般会計補正予算(第四号)
- ▼ 四五一二万八千円を減額し、予算総額を二二億八三三〇万五千円とするもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
- ▼ 二億八五三七万六千円を増額し、予算総額を三億九億一六一一万六千円とするもの。
- ▼ 平成一二年年度福生市老人保健医療特別会計予算(第二号)
- ▼ 二億七千八百七千円を増額

議員提出議案

- ▼ 福生市議会委員会条例の一部を改正する条例
- ▼ 組織変更に伴う委員会の名称と所管事項を改正するもの。
- ▼ 福生市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼ 平成一三年度から一二年の期末手当を〇・二月分減額して年四・七五分とするもの、日帰り手当を廃止するもの。
- ▼ 米原子力潜水艦衝突による宇和島水産高校水産実習船沈没事件に抗議する決議
- ▼ 介護保険制度の改善に関する意見書
- ▼ 食品衛生法の改正と充実を求める意見書
- ▼ 平成一二年年度福生市老人保健医療特別会計予算(第二号)
- ▼ 二億七千八百七千円を増額

し、予算総額を三億六六一万六千円とするもの。

▼ 平成一二年年度福生市介護保険特別会計補正予算(第一号)

一億六五三六万七千円を減額し、予算総額を二億八七四二万六千円とするもの。

▼ 平成一二年年度福生市下水道事業会計補正予算(第四号)

一億六〇七五万五千円を減額し、三四億二九二万八千円とするもの。

※各会計当初予算は三面をご覧ください。

討論

く取り立てる条例改正であり、反対する。

平成一三年度福生市一般会計予算

賛成

市政を取り巻く厳しい環境の中、歳入の中心をなす市税は景気の低迷や恒久減税で減収となっているが、思い切った大型の予算を組んだものと思ふ。

歳入では、都市施設整備基金など三基金で九億円を取り崩しているが、今後も努力して財源確保に努め、積極的な基金の積み立てをお願いしたい。

また歳出はきめ細かく配慮されており、IT講習会、子育て支援、訪問美容サービス、柳通りの拡幅に伴う事業費、公立福生病院関係予算等、各分野にわたっての新規及びレベルアップ事業も数多く計上された満足いく予算であり、賛成する。

反対

不況が長引く中、一一年度までの実績では三年連続して一般被保険者の滞納率が上昇し、国保の納税義務者の四人に一人は滞納している状況にある。

今回の条例改正は、保険税の値上げという市民に対するしわ寄せであり、二七市中六市が条例改正を見送ったのも市民の立場に立てば当然である。

当市の応能、応益割合においても応能割合を五九・八％から五六・六％に低く抑えるという、低所得者から一層多

反対

国が担税能力主義に反して、支払い能力に応じて払うよりも低所得者の負担を重くする頭割りを増やすよう強く指導している。市はこれに迎合して、受益者負担や公平な負担という口実で応益割合を強化して低所得者の負担を強めている。

不況が長引く中で、さらに徴収額を上げれば滞納者を増やす結果を招くだけである。市は、不足額をすべて市民に負担させる方法を改めて、不足額は一般会計からの繰り入れで対処すべきであり、反対する。

29日	28日	27日	26日	25日	24日	23日	22日	21日	19日	13日	9日	8日	7日	3日	28日	27日	23日	22日	21日	19日	18日	16日	14日	9日	8日	2日	1日
議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会

議会日誌



▲子供たちの未来のために

平成13年度 予算の概要

今定例会に、平成一

三年度一般会計予算と特別会計を合わせて三八億一六七〇万七千円が提出され、一般会計予算審査特別委員会、厚生委員会、建設委員会において慎重に審査された結果、原案のとおり可決されました。

予算の審議から

平成一三年度一般会計予算の総額は二一〇億五八五二万六千円で、前年度と比較して三・三％の減となっている。その主な理由は第四市営住宅建設事業や小・中学校建物耐震補強工事の完了によるものである。

歳入については、長引く景気の低迷等の影響により市税収入の伸びや国・都の補助金等の伸びが余り期待できないため、起債の活用、基金の取り崩しにより対応している。

歳出については、主なものとして市道改良事業、継続的事業としての田園西土地区画

整理事業、福生駅西口及び東口の自転車等駐輪場の新設、成人を対象としたIT講習会の事業、小・中学校パソコン教材用ソフトの購入、市民会館ホールの舞台関係改良事業、休祭日に家庭での保育が困難な児童を保育する休日保育事業、高齢者に対する訪問理美容サービス事業費及び歯科健康診査費等を計上している。

本予算は、財政事業が厳しい折り、長期的視点に立って各種基金への計画的な積み立てを図る等、計画的な財政運営に努めた結果によるものとしている。

道路占有者の内訳は

内訳は

問 道路占有料はどういう会社から納められているか、その内訳を伺いたい。

答 継続的な占有者が二〇社で、他に臨時的な占有者があり、一位はNTTで二二四九万五六一五円で三二・二％、二位は武陽ガスで二二四三万六七八五円で三一・八％、三位は東京電力で六一五万二九八〇円で一五・七％である。その他は有線放送架空線、電柱巻付広告、バス停留所の標識などである。

騒音対策関連予算の反映を

反映を

問 本年度はないことを願っているが、横田基地でのNLPその他の騒音対策が、国

の予算も含めてこの予算にどのように反映されたか伺いたい。

答 当初予算における防衛施設庁関係の予算措置としては、学校の防音機能復旧事業で、第三小学校、第六小学校、第七小学校、第三中学校の実施設計費、工事費、防音のための電気料金による防音施設関連維持費として歳出予算の事業費で五億五二五九万二千円、歳入予算補助額として三億二九〇五万七千円で、さらに騒音測定経費で八一五万七千円である。

地方特例交付金の使い道は

使い道は

問 地方特例交付金を二億五三〇〇万円計上した理由は、一般財源だから何に使ってもいいと思うが、使い道は何かあるのか。

答 市税の減収見込額の四分の三からたばこ税の一定割合の地方への委譲による補てん額を控除した金額で計上したもので、これは国からの減収分を補てんする考え方で、完全な一般財源であり、使途については税と同様に自由に使用してよいというものである。

基金取り崩しの考えは

考えは

問 本年度は三基金で九億円の取り崩しを予定しており、前年は五億二千万円ということ、ここきて基金が減ってきているが、この辺の取り崩しの考え方を伺いたい。

答 国、都の制度の変化により歳入の見通しを立てるのが難しい状況にあるが、実際の歳入で若干返せるのではないかと期待を持っているが、経常的な経費で扶助費などはだんだん増加しているの、その辺を見ながら予算編成をしていかなければならないと考えており、今後は国、都からの補助金の確保に積極的に努めるとともに、税の確保の面からも適正な受益者負担の問題をもう一度考えていきたいと思っている。

IT講習の事業規模は

事業規模は

問 IT講習推進事業補助金として新規で約一九〇〇万円あるが、事業規模等について伺いたい。

答 一〇二〇コースを予定しており、一コース当たりの定員は二〇人で、二〇四〇人の受講を見込んでおり、実施時期は本年五月から来年二月までの一〇カ月を予定している。

各協議会負担金の増減理由は

増減理由は

問 西多摩地域広域行政圏協議会負担金が減少した理由と、JR五日市線複線化促進協議会費が増加した理由を伺いたい。

答 一三年度に広域行政圏の基本計画を策定しており、一三年度では通常ベースとなっているので減額となっている。

地域活性化交付金の内容は

内容は

問 地域活性化交付金の内訳、内容と金額を伺いたい。

答 JR五日市線複線化促進協議会負担金の増は、武蔵引田駅基本計画調査で、駅で行き違いができるようにという目的で調査を行うもので、二二万五千円の増である。

放置自転車対策費の市民負担は

市民負担は

問 駅周辺放置自転車対策費の市民負担はいくらになるか。市として実施前と比べて

答 三五町会が対象で、均等割、世帯割等の交付基準があり、地域活性化につながるいろいろな事業を行っていたらいい。

いくら軽減になったか。一三年度の財団の収支状況と二二年度の見直しは。

答 一三年度の市民負担額は五一九九万二千円で二二年度もほぼ同じ程度とみている。財政負担軽減額は有料化前と比べて一三年度は二四六万九千円であり、二二年度もほぼ同程度である。財団の収支状況は一三年度では一七〇万円の赤字で、二二年度もほぼ同じ程度とみている。

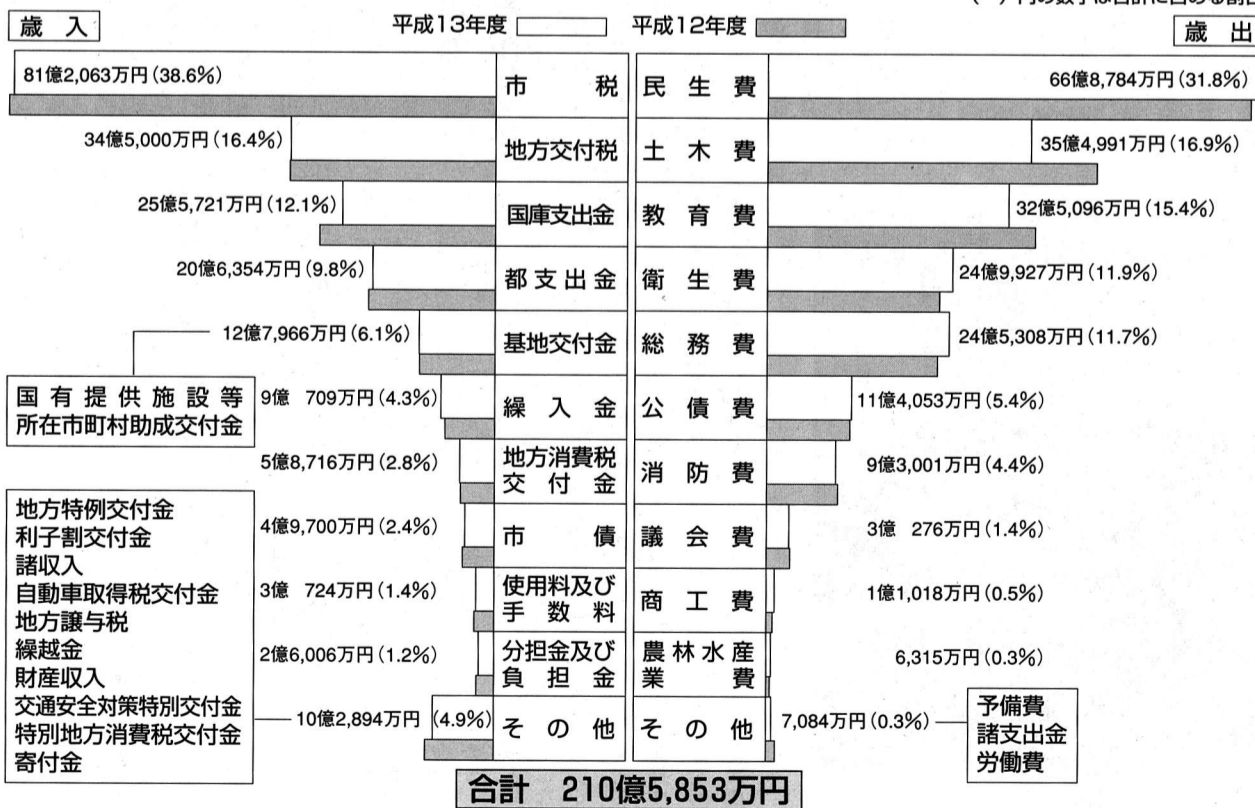
平成13年度 各会計予算規模

(人口 平成13.1.1現在 62,274人)

会計区分	平成13年度	前年度比較%	市民1人当りの額	
一般会計	210億5,852万6千円	-3.3	33万8,159円	
特別会計	国民健康保険特別会計	38億5,795万9千円	9.7	6万1,951円
	老人保健医療特別会計	36億9,666万8千円	17.7	5万9,361円
	介護保険特別会計	15億6,420万2千円	7.7	2万5,118円
	下水道事業会計	29億1,956万5千円	-14.7	4万6,883円
	受託水道事業会計	7億1,978万7千円	-2.0	1万1,558円
総合計	338億1,670万7千円	-0.7	54万3,030円	

平成13年度 一般会計予算の内訳

()内の数字は合計に占める割合



元気なお年寄りに 生きがい対策を

問 介護保険が昨年から実施されたが、介護保険の対象にならない方や、八割ぐらいといわれる元気な老人に対する生きがい対策として敬老金の差額を回す福祉施策の充実はその後どうなったか。

答 敬老金が節目支給になり、その差額の約二九〇〇万円は高齢者施策充実として一四年度からの新たな事業とか、一三年度に開始した事業は生活支援ショートステイ事業、外出支援サービス事業、家族支援サービス事業、家具転倒防止事業などを計上している。また訪問美容、家族介護教室等を展開していくところである。

ボランティアの まちづくり事業は

問 ボランティアのまちづくり事業の内容を聞きたい。

答 福祉まちづくり事業については、地域における福祉のまちづくりの推進のための資金づくり、これに基づく具体的整備の実施を通じて福祉のまちづくり意識の普及拡大を図っていくこととする事業である。

待機児解消の 対策は

問 学童クラブは八七人、保育所では〇歳児、一歳児、二歳児に待機児がいるが、新年度予算では待機児の解消をどのように考えて予算を組んでいるのか。

答 待機児の解消は難しい。保育園についても需要度の高いところ、低いところ、また学童についても二三年で急激な需要の変化を見せることがあるが、どう分析するかは課題であり、解消には施設を建てることだが、難しい。待機児をどう分析していくかというところで、庁舎内に子育て企画会議を立ち上げて分析をしていきたい。

家庭用生ゴミ処理機 普及率の目標は

問 家庭用生ゴミ処理機は累計で今何基が出ているのか。年間一〇〇基出ているのかどうか。達成は何基を目標にしているのか。

答 平成一一年度末現在では三六八基出しており、今年度の途中経過はまだ把握していないが、予算額には達していないようである。今後はさらなるPRに努めていきたい。目標は今出ている四〇〇台の倍にはしていきたい。

福生病院の 安全対策は

問 この四月から福生病院が一部事務組合としてスタートするが、病院そのものは現在事故が多く、どこまで信用できるかというところがある。公立で福生市長が管理者で運営していく福生病院の安全対策、診療ミス防止への具体的な取り組みは。

答 病院組合内で今検討しているが、現在の福生病院内での事故防止対策は医師を含めて行っているが、二市一町の



▲4月1日より公立病院としてスタート

児童虐待に対応する 予算措置は

問 児童虐待については福祉事務所が窓口となり児童相談所、多摩川保健所、その他と連携を取りながらということだが、児童虐待に対応する市側の予算措置等があるのか。

答 乳幼児の訪問指導、三カ月児健診の中で気がついた時点で相談にのったり、児童相談所に結びつけていく活動はしている。明確な予算化はしていないが、児童虐待の法律では医師、保健婦等が何らか見つけた場合には届け出なければならぬということもあり、その中で行っている。

ゴミ資源化率 総資源化率の目標は

問 平成一一年度のごみ資源化率の資料に照し、一一年度で総資源化率が二七・四％、総資源化率が二七・四％ということだが、担当として資源化率、総資源化率の目標はどのくらいか。

答 資源化率を算出する上でもとの数値である総体の排

福生駅東口広場の 管理対策を

問 福生駅東口広場はハットの被害、スケートボード、違法駐車で困っているが、市民からの苦情はどの程度あるか。市民参加での管理対策は考えていないか。

答 福生駅東口広場は市民に開放しているの、いろいろな問題が生じているが、スケートボード禁止の看板を出しており、道路管理者、警察の協力をいただきながら指導していきたい。また違法駐車については引き続き警察に依頼していきたい。

歩道のバリアフリー化 今後の目標は

問 車いすで通行可能な歩道は何メートル増えるか。すべての歩道が車いすで通れるのが理想だが、目標値はあるのか。

答 平成一三年度は原ヶ谷戸第二交差点の片側に幅員一・五メートル、延長約七〇メートルの歩道を整備を予定している。目標値としては、先に駅から公共施設への歩道の現況調査を行っているが、現状ではその道路のバリアフリー化を図っていくというものが目標である。

消防団員一人当たりの 市民の数は

問 消防団が時代とともに変わってきているような気がするが、消防団員は市民一人に対して何人ぐらいになるか。周辺市町の状況を伺いたい。

答 団員一人当たりの市民数は、福生市は三三四人、羽村市は三〇〇人、瑞穂町は一九六人ということである。



▲市民の生活を守る消防団員（出初式にて）

耐震性貯水槽の 今後の新設状況は

問 耐震性貯水槽新設事業の現在の充足率と、残りは何基できるのか。

答 現在の充足率は八八・七三％で、不足は二二カ所である。一・二％の不足地域となっている。今後は不足地域になるべく早く充足できるように設置していきたい。

安心なのか 街頭設置の消火器

問 消火器の下が腐食して破裂し、顔面にけがをしたという新聞記事が出たが、市内街頭に設置されている消火器

は風雨にさらされて条件が悪いこともあるが、点検や管理はどのようにしているのか。

答 街頭設置の消火器については、管理台帳があるので、二回の点検、あるいは腐食等については入れ替え作業を行っている。家庭用の消火器の点検については積極的にPRしていきたい。

茶室「福庵」の 利用状況は

問 福庵は年間どの位利用されているか。利用料金が年間どの位になるか。有料の理由と、無料で貸し出しすることもあるのか。

答 一一年度の利用状況は六〇四件、利用料金は九六万三六五〇円である。条例で利用料を定めており、規定に沿って利用をさせていただくには応分の負担をさせていただき、部屋や備品を使うので一定の負担をいただいている。公的団体が使う場合には減免している。

図書館の貸出率 貸出冊数は

問 二六市の図書館の平均貸出率と貸出冊数、トップの市はどこでどのような内容か。人口五万人から一〇万人ぐらいの都市における全国のベスト三ぐらいを伺いたい。

答 福生市は昨年度実績で一人当たり年間九・九冊の貸出をしており、二七市では四番目である。一位は清瀬市で一・三・一六冊、二位は多摩市で一・一・三三冊、三位は武蔵野市で一〇・四九冊である。清瀬市が突出しているのは、

近隣市に図書館の利用を開放しており、市民と限定された数字ではないためである。

子ども教育委員会の 実施予定は

問 子供教育委員会を本年度からやってみようというところだが、生徒は何人ぐらいで、どういう形で選抜するのか、どのように実施する予定か。今後は子供議会という形に進んでいくのか。

答 各小学校から一名ずつ、七名程度を学校推薦願う予定である。今後は学校教育と社会教育が連携して事業を行っていくべきと考えている。

少人数学級で 先生は増えるのか

問 少人数学級のために教職員を増やすというところで、政府は五カ年計画で二五〇〇人の定数改善をするとのことだが、これらが実行に移されるのはいつごろになるのか。

答 今後は四〇人学級だが、これが直ちに三〇人学級になって教職員が増えるのではなく、前年度の学級数に応じて今年度も維持をしていくもので、これはいい学級を維持するため、都教委からはとりあえず一三年度は対応してほしいとのことであった。



▲平成 13 年度一般会計予算起立多数で可決

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

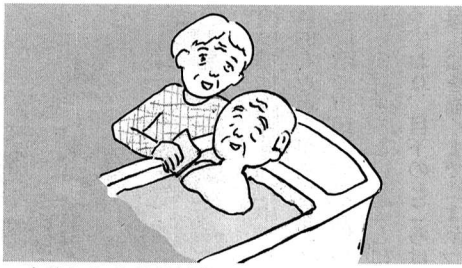
今定例会では、一人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。五から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、六月初旬発行予定の会議録を図書館でご覧ください。なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認をしています。

老老介護（高齢者が高齢者を介護）

その実態は

青海俊伯 議員

質問 高齢者世帯で介護をしている場合、一番心配なのは介護をしている側が過労で倒れてしまうことであるが、高齢者全体と後期高齢者の別で当市の老老介護の実態がわかれば伺いたい。この問題は全国的な問題でもあるが、どのような施策で臨まれているのか、また近隣も含めて調査研究をしているか伺いたい。



▲今後ふえる老老介護

市長 住宅の事情や核家族化などで老後は夫婦だけで生活する方が増えると思われるが、高齢者が高齢者の介護を行う当市の老老介護は現在四九世帯で、そのうち二世帯

は七五歳以上の世帯である。また老老介護問題だけでとらず、一般高齢者施策全体の問題として対応すべきと考えており、その場合痴呆があれば成年後見制度、地域福祉権利擁護事業等高齢者の人権について配慮されなければならぬし、介護する側に対しては介護教室により技術的な援助、保健婦等の訪問指導による精神的なケアなどが考えられる。また在宅介護支援センターと民生・児童委員、老人クラブ等との連携を図り、地域での支援ができるようネットワーク構築も今後の課題である。

十分説明されているか 介護保険のサービス利用

質問 介護に急を要する場合、申請後、認定されるまでの間、仮に定めた計画を作成しサービスを利用できるが、それを知らず認定がおりるまで待っていた方が多くいるが、利用者にとりどのように説明して

いるのか。また認定までの所要期間は平均どのくらいか。介護保険法では三〇日以内に決定するとなっているが、三〇日を超えるケースはどのくらいあるのか。

市長 要介護認定申請の受け付けの際、認定まで一カ月かかるが、その間のサービス利用の希望についてのアンケートをとっており、希望者には居宅介護支援事業者の一覧表を渡すと同時にケアマネージャーに相談し、申請と同時に

サービスが利用できることを説明している。また窓口での対応も利用者に不便をかけるような指示している。

また、申請から認定までの平均所要期間はここ三カ月の平均では三四・八日である。認定が期限内に合わない場合は文書で連絡しているが、その原因は主治医意見書のおくれが主なもので、今後主治医意見書を早期に取得する方法の研究が必要であると考えている。

大気汚染は大丈夫か 国道一六号線の渋滞箇所

森田昌巳 議員

質問 国道一六号線の武蔵野橋陸橋付近は渋滞による排気ガスの臭いがひどく、街路樹は黒ずみ、窓ガラス等はすすで汚れる。質の悪い軽油の使用や発進、加速を繰り返すディーゼル車が黒鉛や浮遊粒子状物質、窒素酸化物等を大量に排出し、ぜんそく、肺がん等の原因となっている。また大気中に排出され酸性雨、光化学スモッグの原因になるなど、渋滞にさまざまな規制対策が進められてはいるが、市の認識はどうか。

市長 一一年度調査で武蔵野橋陸橋南交差点付近の二酸化窒素が環境基準値を少々上回っていたが、国道一六号線の一部拡幅工事が進んでくれば渋滞も緩和され、排出量も減少すると思われる。また都は公害防止条例を全面改正し、新「環境確保条例」では都独自の排出基準を設け、新車登録後七年経過した排出基準を満たさないトラック、バス等のディーゼル車運行を禁止、粒子状物質除去装置の装着等厳しい内容を持った条例を平成一三年度から施行するので、今後の環境対策に十分効果が



▲一日も早く渋滞解消を

発揮されると期待しており、都と十分に連携を図り対応していきたい。

公園等の樹木や街路樹の管理と落ち葉対策は

質問 緑は地球温暖化の防止、大気浄化、防災上の役割とともに、市民生活に潤い、安らぎ、心身のいやし等私たちが生活する上で緑のない環境は考えられない反面、樹木も生き物であり、成長するこ

とで年々状況も変化し落ち葉、日照、道路標識への障害、雨などでぬれて滑りやすくなるなどの問題もあるが、公園等の樹木や街路樹の管理と落ち葉対策はどうなっているのか。

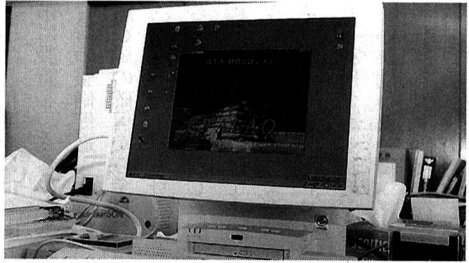
市長 公園等の樹木管理については、樹木が民家に接しないよう枝の張り出しに注意しながら剪定をし、緑地の落葉樹はできるだけ自然の樹形のまま保存している。落ち葉の清掃も行っており、公園等については市民の方々に清掃活動をしていただいている。また、街路樹の管理については、繁茂した街路樹による交通事故防止、交通信号機等の見通しの確保などを基本に剪定等に努めている。落ち葉などの道路清掃は、路面・側溝・集水枘等の随時清掃に対応している。なお、公園及び道路の清掃については、市民の方々による自主的な活動をいただき感謝しているが、今後さらなる展開の広がり呼びかけていきたい。

財務会計システム どういうものか

乾栄三郎 議員

質問 現在導入されている財務会計システムとはどのようなもので、また何のための導入なのか、現在までの経過も含めお聞きしたい。

市長 昭和六二年度に予算書・決算書作成にオフィスコンピュータを導入したのが財務会計システムの始まりで、事務の効率化、正確化を図られてきたが、財政課と会計課以外では余り有効利用されず一〇数年が経過し、見直しを求められてきた。一方昭和六二年度に導入した住民基本台



▲4月からスタートする財務システム

帳をはじめとする「ライフ」システムも一〇数年経過し、

「市町村合併」と 「多摩の将来像」は

質問 本年一月に都は「市町村合併に関する検討指針」と「多摩の将来像(仮称)」を発表したが、市はどのように受けとめているのか。

市長 「検討指針」は市町村合併の経緯や必要性、都内市町村の特性と地域のつながりやゾーニング、合併の効果、国・都の財政支援策などが主に示され、特に少子高齢化等の中で社会経済状況が変化し、今まで以上に行政運営の効率化、基盤強化を図っていくため自主的、主体的に合併を検討する必要があるとしている。また本市は羽村市、瑞穂町と一つのゾーンの形成が示されているが、全体的な印象では一般的、常識的なもので、合併の効果も認識されている内容とほぼ同様である。今後この指針を参考に近隣自治体間で情報交換など研究を進め、市民、議会とともに考えていきたい。

横田基地「縮小」「返還」 市長の考えは

遠藤洋一 議員

質問 基地の将来をどうすべきかの世論調査では圧倒的多数の人が民間空港も含め、返還してもらいたい関係市町のまちづくりに使えようという声だが、今まで公的な場で具体的に、公然と語られたことがない基地問題が、所信表明で一部返還、縮小という形で出てきた現在、どのような形で考えているのか伺いたい。

市長 「縮小」「返還」については、昨年九月のNLP中止要請の中で一つのインパクトとして都と周辺市町連絡協議会が初めて使ったものである。全面返還となると難しい要素もあり、長期的な問題であるが、アメリカもブッシュ新大統領に変わって、世界の情勢も変化している中で横田基地が全く動かないものとも言いえない。仮に縮小の可能性が見出され、一部返還が実現できれば大変望ましいが、当面は国内外の情勢を注視しながら時宜にあった対応をしていきたい。基地の活用プランに



▲「縮小」「返還」が待たれる横田基地

ついでには総合計画の中でも具体的な返還の可能性が出てきた段階で市民の意見を伺いながら検討することになっており、目下のところは独自に絵を描くまでには至っていない。

基地滑走路の大改修工事について

質問 横田基地では長さ約四〇〇メートル、幅六〇メートル、厚さ三〇センチにわたる滑走路の上に新しくコンクリートをかぶせる大工事が

平成一四年六月まで行われるということであるが、セメントを運ぶと大変な車両数になるなど市民生活にも影響があると思うが、どのような形で工事が行われるのか、わかっている範囲で伺いたい。

市長 延べ面積二四万㎡の滑走路全面改修工事が約四九億円の思いやり予算で行われるが、工期は一三年四月から一四年七月末まで、オーバーレイ工法で前半は滑走路北側半分、後半は南側半分を閉鎖し、コンクリートで被覆する。低騒音の工事器材を使い、夜間は遮音シートを使用して迷惑の少ない工夫をする。コンクリート等の搬入は基地外の工場から五カ所のゲートより一〇トン車で搬入。第五ゲートからの車両は最大で一日約三四〇台とのことであり、通学時間帯は避け、周辺住民への周知と安全対策に万全を期するよう申し入れた。

現時点での期間中の常駐機の運用は回答を得ていないので、わかり次第情報の提供方を要請したところである。

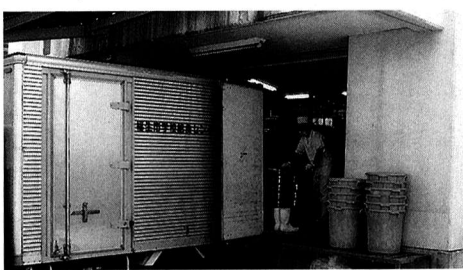
安全ですか 小学校給食の現状

高橋章夫 議員

質問 第一、第二学校給食センターが設置され三五年が経過し、規則の改正や、調理関係者の努力により現在まで事故もなく事業は定着しているが、建物の老朽化や、保健所から設備、機器の安全面などの指導内容及び栄養士、調理師の配置基準と健康管理について、さらに危機管理体制や衛生管理について伺いたい。

経過しているが、設備改善などにより、当面は現施設を使用する。今年度は耐震診断調査を予定している。栄養士は都からの派遣で各一名計二名を配置し、調理員は各一名計二名を配置している。健康管理は、健康診断を年二回、検便検査は月二回実施している。危機管理体制としての食中毒の対応は、都の通知による食中毒処理手順により対応し、万一発生した場合には教

育委員会内部に緊急対策会議を設置して、保健所の指導により事故の対応に当たっている。また食中毒を発生させないよう、衛生講習会の実施や作業前の手洗いの励行、食材の当日納品、食器の細菌検査や年四回の食品検査を行い衛生管理の徹底に努めている。



▲給食を運ぶ準備

ほとんどの学校では費用負担者である保護者には業者選定の根拠などが説明されていない。景気低迷により観光旅行などが激減する中で当然多くの業者が参画を求め、値引き合戦が行われると思うが、厳しい環境の中で費用を負担する保護者のことを考え、数社から見積を取ればかなりの値下げも可能と思うが、各校に出された業者の見積りや日程表について伺いたい。

教育長 修学旅行の取扱業者の選定については、学校長の指揮のもとに各校とも一学年の段階で二年後の実施に向け検討準備をしており、四業者程度から資料や見積書を取り寄せ、費用や安全面、修学旅行の目的等を検討するため事前に取組んでいる。費用は交通費や宿泊費で多額になるため一学生から積立金として集金し、修学旅行終了後の三学年末に精算をして保護者に報告をしている。今後も修学旅行の目的の遂行と、事故なく無事に終了するよう、学校と教育委員会が連携を密にして実施していきたい。

小・中学校修学旅行の業者選定基準は

質問 小・中学校の修学旅行等は、保護者から費用を集金し、学校の判断で内容を決定し、業者選定をしているが、

今後の方角性が示され、私もそれに対して早期実現と来年度の予算措置を要望し、平成一三年度当初予算に、中学校給食対策費が計上されたようだが、その後、現在までにどのような進展があったか。またそれを踏まえ今後の予定をどのように考えているか伺いたい。

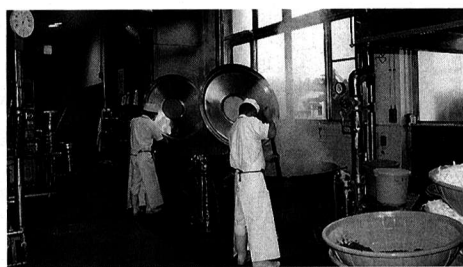
教育長 前回の定例会で中

中学校給食 進捗状況と今後の予定は

羽場 茂 議員

質問 前回の定例会において今後の方向性が示され、私もそれに対して早期実現と来年度の予算措置を要望し、平成一三年度当初予算に、中学校給食対策費が計上されたようだが、その後、現在までにどのような進展があったか。またそれを踏まえ今後の予定をどのように考えているか伺いたい。

校については日程を調整中である。



▲いつも美味しい給食ありがとう

また、並行して調理を受け

サポーターセンターの全国五〇カ所の設立準備費を盛り込み、二〇〇三年度末には全国の区市に設置し、さらに多機能保育所の整備促進、雨天の際の遊び場の確保から余裕教室の活用など施策の方針を打ち出しているが、こうした国の積極的な方針を受けて市ではどう取り組むのか。また障害児で緊急時にサポーターが必要なとき利用できる制度、施策はないか伺いたい。

市長 福生市女性行動計画の中で男女共同参画社会の形成を目指し、働き続けるための環境整備に向け市内に子育て支援企画会議を設置し、保育対策、学童クラブ対策、ファミリーサポート対策、子育て相談対策など市の実態に見合う制度の検討を行っており、結論、方向性が出たら議会に相談していきたい。また障害児等の緊急サポートとして緊急一時保護事業を平成二年度より実施しており、一五人が介護人として登録され、保護者の急病等緊急時に臨機応変に対応しているが、利用日数等に制限があるので、児童相談所に相談していただきたい。

ファミリーサポートセンターの設置は

質問 国は二二年度補正予算で働く女性の仕事と育児の両立支援策としてファミリー

介護保険の調査及び市の役割は

大野悦子 議員

質問 介護保険法の認定調査は原則として市職員が実施することとされているが、現実には職員数が足りず、すべての調査を市職員が行っているのはわずかで、訪問調査を受ける側からすれば、市の職員が来たり、支援センターの人が来たりすると戸惑いもあると思うが、公平性と透明性を確保するために同じ立場の

人がかかわるのが当然だと思いが、当市の現状はどうか。またこのことについてどのように考えているか。

市長 昨年四月から本年一月までの認定調査は八二二件で、市職員が調査をしたものは四二二件である。この制度では民間活力の活用も重要視されており、各自自治体では直営方式や委託方式などそれぞれ



▲相談窓口の介護福祉課

の判断で認定調査を行っているが、委託での認定調査ができるのはケアマネージャーの有資格者だけで、公平中立な立場での業務が義務づけられているが、ケアマネージャーの業務は大変複雑で、認定調査が負担になっていることが判明し、一三年度から嘱託職員を採用して在宅の認定調査の七〇%をめどに実施する予定で、将来的には調査をすべて市で実施していきたい。

中には見えるところの解説書の配布や広報等に記事を載せるだけではないか行き届かないと思うが、例えば事業を委託していく介護支援センターが何なのか余り理解されていないことに驚くこともあり、市ではどのようにPRをしているか。またせっかくある相談窓口を十分に活用したり、安心して話ができる場所としての介護支援センターとの連携について伺いたい。

介護保険制度のPRと課題は

質問 介護保険という言葉は大分耳慣れてきたが、私

横田基地周辺の電波障害の現状は

今林昌茂 議員

質問 最近国道一六号線沿線において携帯電話の電波障害があるという話を聞くが、この電波障害は横田基地があるために起きているのではないかと疑いを持っており、市としてはどこに起因していると考えているか。

また基地周辺における電波の状態がどのようになっているのか。今回の電波障害は国道一六号

(次ページに続く)



▲電波障害がある国道16号線

線沿線の広範囲が対象になっ
ているので、株式会社N T T

ドコモに問い合わせたところ、
横田基地から発信される各種
の電波によるものではなく、
国道一六号線沿線からの苦情
も特にないとのことであった。
基地周辺の電波の調査を一度
行ってほしい旨口頭で要請を
し、N T Tドコモでは電波障
害などの問い合わせについて
は最寄りのドコモショップに
連絡していただければ対応し
ていくとのことであり、各社
とも同様に対応していくと思
うので、それぞれに連絡して
いただきたい。

すればよいのか伺いたい。

公園清掃のボランティア に清掃用具を

質問 公園は公共施設であ
り、大切に使用すべきところ
だが、食べ物のゴミが捨てら
れていたり、季節により落葉
が見られるが、日曜日に
付近の有志の皆さんに公園の
清掃をしていただき、汚れて
いた公園がきれいになったが、
これからはこういうボランテ
ィアの人たちが大事になると
思うので、ボランティアの支
援策として清掃用具等の提供
ができないか。また集めたご
みや落葉等はどのように処理

市長 老人クラブ、町内会、
各種団体や個人の方に清掃を
行っていただいている公園等は
二、三カ所、奇特な行為は大
変なこと感謝いたしては
おり、ボランティアについては
さらなる拡大、協力を呼びか
けていきたいと考えている。
既に個人で清掃等を行って
いただいている方の数名には竹
ぼうし等を提供して清掃をお
願しているが、今後とも団
体及び個人の方と相談し必要
に応じて提供していきたい。

また、落葉等の清掃で落葉
等がたまたまら担当課に連絡
していただければ収集に伺い
ます。

安全で豊かな中学校給食 速やかな実施を

奥富喜一 議員

質問 安全で豊かなという
とき、人と人との関係が重要
で、管理責任が校長先生であ
れば調理員さん、先生、農家
の方とも直接話ができて、顔
あわせた関係ができ、安全な
学校給食が実現できる。
また学校給食法で述べてい

る偏りなく食べる、楽しく食
べる、みんな食べるといふこ
との意味をもう一度考え、安
全で豊かな中学校給食の速や
かな実施に向けての考え方を
伺いたい。
教育長 前回の定例会で中
学校給食の今後の方向につい



▲いつ始まるの中学校給食

て示したとおり、基本となる
考え方として、自校直営方式
による完全給食は実施しない
こととし、①弁当併用方式と

家庭ごみの収集 市民とともに検討を

質問 廃棄物減量等推進審
議会から家庭ごみの有料化に
向けての答申が出され、平成
一四年度からの実施に向け検
討が進んでいるが、せっかくな
市民の協力で成立しているご
み減量化、分別収集を壊しか
ねないことになり、有料化よ
り不燃ごみの収集回数が増加
や資源集団回収の促進などを
市民とともに検討していくべ
きではないか。また西多摩衛
生組合のごみの受け入れ状況
と、平成一〇年度から有料化
を実施した青梅市の現況を伺

市長 新体制実施半年後の
アンケート調査や、市政世論
調査、また廃棄物減量等推進
員会議や市民からの意見を踏
まえて新体制の意義について
一定の理解をいただけたもの
と思っており、現在の収集回
数にご理解をいただきたい。
今後市民の意見を聞き、収
集方法の充実に向けよりよい
清掃行政を行っていきたい。
西多摩衛生組合のごみ受入量
は二年度一月末の一日当た
り平均搬入量は一九六トンを
ピーク時の九年度同期より一
日平均一八トンの減である。
有料化実施後の青梅市のアン
ケート結果では、有料化が好
ましいが六九%となっている。

子育て支援対策の 充実を

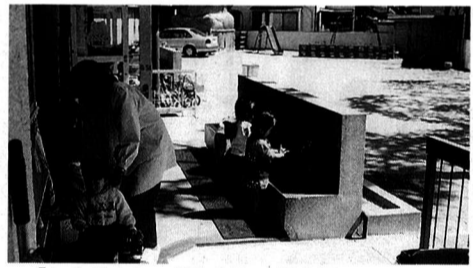
松山 清 議員

質問 子育て支援策として
福生市の新年度予算では休日
保育の実施、都では乳幼児医
療費助成制度の対象拡大や所
得制限緩和などがあるが、さ

らに気軽に行ける相談窓口の
設置、一〇〇名以上いるとい
う保育所持機児の解消、医療
費、保育料、幼稚園の費用な
どの負担軽減措置などの拡大

する。②複数メニューとする。
③環境整備を考える。④調理
は業者とする。の四点を基本
として取り組んでいくことに
ついて、二月二十八日に第二中
学校において説明をし、先生
の意見を伺ったところで、他
の二校については日程を調整
中であり、並行して調理を受
けてくれる業者の調査を行っ
ている。なお、実施に当たっ
て最も重要なことは、生徒・
保護者が何を求め、どのよう
に考えているかにあるので、
一三年度は生徒や保護者の意
向調査を実施していく予定で
ある。

市長 相談窓口の設置とし
ては、子供と家庭に関するあ
らゆる総合相談窓口として子
ども家庭支援センターの設置
を平成一七年度までに東京都
より求められている。



▲「ともだちと一緒に」楽しい保育園

NLP問題解決への 市長の考えを

質問 NLP実施により大
きな被害を受けている関係五
市の市長が意見交換会をもち
共同声明を発表したことは基
地騒音に苦しむ地域住民に大
きな励ましとなり、NLPの
被害を広く知らせる点で大き
な役割を果たしたと思うが、
政府の対応は必要な訓練だ
と騒音に苦しむ国民の願いとは
かけ離れた態度に終始してお
り、NLP問題解決のため大
きな世論をつくっていく必要
があるが、市長としては今後
どのような運動を進めていく
たい。

市長 今回の動きが二月に
行われたNLPのすべてが硫
黄島で行われたことに対する
一定の成果だと思っているが、
国がNLPを認める以上暫定
ではない施設を建設して真剣
に取り組んでいただく必要が
あると考えており、今後とも
都、周辺市町及び議会、基地
関係市などと連携し、横田基
地等における一切の訓練を実
施しないよう、国に対し暫定
ではない訓練施設の設置を求
めるとともに、その対策が講
じられるまでは暫定施設での
訓練を基本とし、横田基地等
での訓練が実施されないよう
国に対して要請を行ってい
たい。

また保育所持機児童の解消
としては、市内に子育て企画
会議を立ち上げ、保育対策や
学童クラブ対策、児童館対策
などをテーマに研究している
ところである。保護者負担の
軽減措置として一時保育、休
日保育、医療費助成、保育料
私立幼稚園保護者負担、就園
奨励費補助金などを実施して
いるが、脆弱な財政基盤であ
る本市では公平性を図る意味
で応分の負担や見直しを願
いしていかなければならない
と考えている。

質問 国道一六号線と五日
市街道の合流する手前の交差
点は、市内でも交通量が多く、
複雑な道路で事故が多発して
おり、国と都では拡幅整備に
向けて努力しているようだが、
大事業のため時間を要してい
るが、現実には待たないで
る。前回の質問に対する答弁
は、早急に建設省、都へ要望
し、交差点付近のカラー化や
信号機の適正な配置、登下校
時の警察の交通指導等実現可
能なものから関係機関へ働き
かけていくとのことであった
が、その後の対応を伺いたい。

武蔵野橋北交差点付近の 安全対策を

沼崎満子 議員

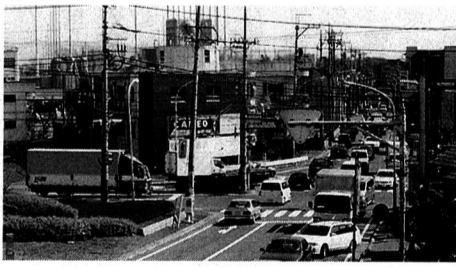
質問 国道一六号線と五日
市街道の合流する手前の交差
点は、市内でも交通量が多く、
複雑な道路で事故が多発して
おり、国と都では拡幅整備に
向けて努力しているようだが、
大事業のため時間を要してい
るが、現実には待たないで
る。前回の質問に対する答弁
は、早急に建設省、都へ要望
し、交差点付近のカラー化や
信号機の適正な配置、登下校
時の警察の交通指導等実現可
能なものから関係機関へ働き
かけていくとのことであった
が、その後の対応を伺いたい。

交通指導員の配置、路面表示
については難しい現状がある
ので、今後とも粘り強く関係
機関へ働きかけてまいりたい
と考えている。

新庁舎建設への 市長の決意は

質問 庁舎建設については
今まで多くの議員から質問が
あるが、建設後四〇年を経過
し、行政需要に耐えかねて四
庁舎に分散され、高齢者や障
害者、子供連れの母さん方
には不便で、負担が大きくな
っているが、バリアフリーの
総合庁舎の建設についての経
過と市長の決意を伺いたい。

市長 現在の庁舎は昭和三
八年に建設され、人口増、職
員数の増などにより年々手狭
となり、六二年から元年にか
けての検討では多大な費用が
かかるため建設には至らず、
増築、分散化を余儀なくされ、
七年度に行った耐震調査では
補強の必要性が指摘されたが、
補強工事が困難なため防災拠
点としての問題が指摘され、
一〇年度には福生国際ホテル
の買収問題に関連して内部検
討を行った結果、建設に向け
て前向きな方向が確認された。
しかし庁舎建設には多額の費
用を要し、多方面にわたる慎
重な検討が不可欠であり、市
民参画、交流の場として重要
な接点であることから、議会
と協議しながら市民の意見や
意向をお聞きする中で方向づ
けをしてまいりたい。



▲いつもヒヤヒヤする交差点

市長 この交差点は、市内
で最も交通量が多く恒常的な
交通渋滞を引き起こし、付近
の方や歩行者には交通事故の
危険性などの心配をかけてい
るが、管理している相武国道
工事事務所では武蔵野橋陸橋
を含めた国道一六号線の拡幅
計画で改善を図るため、現時
点での歩道橋等の設置は難し
いとのことである。一方、福
生警察署では、手押し信号の
押しボタンの位置の改善がな
されたが、信号機のかさ上げ

声の市議会だよりを お届けします

お届けします

目の不自由な方のために、市議会の活動内容を
収録した「声の市議会だより・カセット」を発行
しています。ご希望の方にお届けしますので、議
会事務局までご連絡下さい。

☎5511・1511 (内線512)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と請願・陳情及び継続となっていた陳情の審査が三月十九日、二十一日、二十二日の三日間、建設、厚生、総務の順で行われました。また、議会運営委員会は、今定例会に関し、五回行われました。

建設委員会

三月十九日に開催され、山王橋歩道橋等現地視察を行い、その後、付託された議案四件、陳情四件を審査しました。

◎平成一二年度福生市一般会計補正予算(第四号)

問 山王橋歩道橋工事費の減額、用地買収費の減額理由は。

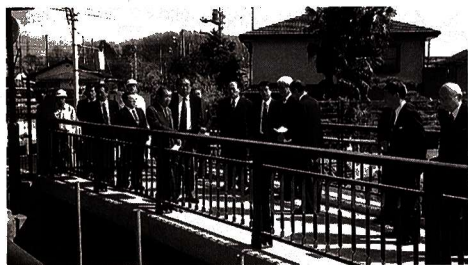
答 入札が低額であり、鑑定価格が安かったことによる。

◎平成一二年度福生市下水道事業会計補正予算(第四号)

問 雨水ます設置助成金の基準は。

答 千平方メートル未満の個人の住宅が対象であり、一軒について四カ所認めている。

問 汚水ます設置申請が下回った理由は。



▲山王橋の歩道橋を視察

◎平成九年六月の基準改正で分算した土地は個人負担となり、公費負担が減ったことによる。

◎平成一三年度福生市下水道事業会計予算

問 下水道国庫負担金の流域下水道防衛施設分負担金の算出根拠と基地周辺の市町でも負担金を受けているか。

答 前年度の処理場建設事業費に基地比率を乗じて算出している。基地周辺市町でも支給されているが支給額は異なっている。

◎平成一三年度福生市受託水道事業会計予算

問 工事費の減額理由と今後の見通しは。

答 都の事業であり、厳しい財政運営から当事業も幾つか削られたことが理由である。一三年度は給水管工事をふやしている。

このほか陳情四件を審査しましたが、審査未了となりました。

厚生委員会

三月二日に行われた委員会で審査された議案・請願の主な質疑と応答は次のとおりです。

◎福生市児童遊園条例の一部を改正する条例

◎福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 国保加入者の介護保険料の理解は。

答 チラシや広報等での周知に努めている。

◎福生市一般会計補正予算(第四号)

◎福生市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

◎福生市老人保健医療特別会計補正予算(第二号)

問 医療費交付金の大幅増の理由は。

答 老人病院から療養型医療施設、老健施設移行は三年度の猶予があり、一四年度までに移行すればよい。移行の判断材料として介護報酬、医療報酬など明確なものは示されていない。

◎平成一二年度福生市介護保険特別会計補正予算(第一号)

問 介護サービス等給付費の利用者の減少は、介護保険利用料一割負担の影響か。

答 利用料については、要介護一以上に認定された人の介護サービス給付費の減額は六〇程度であり、それほど影響はない。

◎平成一三年度福生市国民健康保険特別会計予算

◎平成一三年度福生市老人保健医療特別会計予算

問 来年度の伸び率は。

答 五割、三割負担分は、一三年度は老人医療制度が三月診療分から始まっている。一三年度分は、五割給付はなく三割負担と自然増等で七、一〇%の増の見込み。

◎平成一三年度福生市介護保険特別会計予算

問 高額介護サービスの返金制度について

答 支払い利用料について、第一段階は月額一萬五千元、第二段階、第三段階二萬四六〇〇円、第四、第五段階は三萬七二〇〇円を超えた分の還付である。

問 支援サービスや高額サービス大幅減について

答 要支援者は予防としてのサービス利用であり、限度額に対する利用率が高くなっていることで、ヘルパーに頼る傾向も考えられる。利用者にとって必要なサービスの見直しの検討を指示していく。



▲介護保険予算等について審議

総務委員会

三月二日に行われた委員会で審査された議案の主な質疑と応答は次のとおりです。

◎福生市職員の再任用に関する条例

問 経過措置の中で三年区分という形であるが、予定数を教えてほしい。

答 平成一三年から二五年三月まで合計一六五人である。

問 選考基準等はどうか考えているのか。

答 年金制度の改正に合わせ高齢職員に雇用機会を提供し退職後の生活支援をするこ

とが基本的な考えである。また選考基準は実施まで期間があるので検討をする。

問 新規採用について基本的な考え方は。

答 新規採用も組織の活性化の面で重要だと思っているので、組織全体を見て考えていく。

問 再任用の総枠の国からの指導はいつごろか。

答 国からの指導は確定していない。年内中を目標と考

◎福生市の一般職の職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 近隣で実施したところ

は、五五歳で定期昇給した場合と停止した場合の年収の差

は。

答 実施については五八歳が二市、五七歳が一市、五五歳は福生市が初めてである。

また五五歳で昇給停止すると七八万円円の減額となる。調整



▲職員再任用条例等について審議

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

三月二七日に開催され、左記の事項について協議しました。

◎平成一二年度防衛補助事業の実施状況について

下の川緑地(仮称)新設事業(その一)ほか一〇事業の実施状況についての報告がありました。

◎平成一三年度基地関係国予算(案)について

防衛施設庁所管分で一四七億六二〇〇万円、自治省所管で三〇一億一五〇万円となったとの報告がありました。

◎平成一三年度防衛補助事業実施予定について

実施予定として、市道幹線I-1号線舗装補修事業ほか五事業を予定しているとの報告がありました。

◎滑走路の改修工事について

滑走路改修工事における資材等の車両輸送等についての

手当の関係は五年間で四七万円増。また諸々で退職時には一五〇万円ほど減額になる。

◎福生市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

◎福生市手数料条例の一部を改正する条例

◎福生市一般会計補正予算(第四号)

問 教育費国庫補助金は歳出では一般財源の振り替えになっ

ては、なぜか。

答 歳出減に伴う減額、流用、契約差金等歳出減と当初予算段階で補助対象とみてい

たが、結果的に単独事業に振り替えたためである。

議会運営委員会

二月二七日に定例会の会期・日程・議案・請願・陳情等の取り扱いなどを決めるための議会運営委員会が開催されました。また、会期中にも三回開かれ、議案の取り扱いや本会議の日程等を協議しました。

また、定例会終了後にも開催し、福生市議会だより発行のための割付けなどを協議しました。

編集後記

三月定例会が終了しました。その内容から幾つか主だった事柄を拾ってみます。

◎平成一三年度予算が賛成多数で可決されました。世の不景気風同様に基金約九億を繰り入れての編成となりました。

歴代の理事者の方々の御苦労により貯えられた二六市でもトップの基金であるとはいえない。このような状態が数年続きますと、健全な市の財政運営が損なわれる心配な状況となりかねません。

歳出においても随分と節約されたところが、見られますが、より一層の節約、合理化が必要と考えます。

◎市の組織改正により、名称や担当の変更がありました。

今回、新しく生活環境部が設置され大変わかりやすい組織になったことや、情報化時代の波に対応していくため今までの電算係を情報システム課としたことなどが特色です。

◎宮城教育長が就任後、初めての議会を迎えました。

以上が、三月定例会の主な内容です。

◎林田議長が定例会後の三月三一日付で新たな道へ進むため議員を辞職しました。

請願

今定例会の各委員会では審査され、採択となった請願は次のとおりです。

採択

◆「食品衛生法の改正と充実強化を求める意見書提出」に関する請願書

(理由) 輸入食品の増加に伴い、国の検査体制強化を図る願意に賛成であり、採択とする。